

仕上げ用けい酸カルシウム板 JIS A 5430 (0.5TK)

ケイカライト

ケイカライトは、けい酸カルシウムおよび無機質繊維により構成された軽量耐火被覆材です。
オートクレーブによって合成されたけい酸カルシウムをプレス成型した安定品質、高耐火性能と、数々の合理的な特長を備えています。
他の作業と並行して取り付けが行え、施工の効率を一段と高めています。

■特長

- 優れた耐火性能
1000℃の耐熱性を持ち、国土交通大臣の耐火構造認定を受けた優れた耐火性能です。
- 強度があり、しかも軽量
軽くて強い耐火被覆材です。
- 容易な表面(化粧)仕上げ
品質が安定しており、浸透性のシーラー処理をすることでペンキ・クロス貼りなどが容易にできます。
- 工期短縮を生む簡単施工
乾式工法のため、施工が容易で工期短縮がはかれます。
- ホルムアルデヒド発散建築材料には含まれない告示対象外品です。

■用途

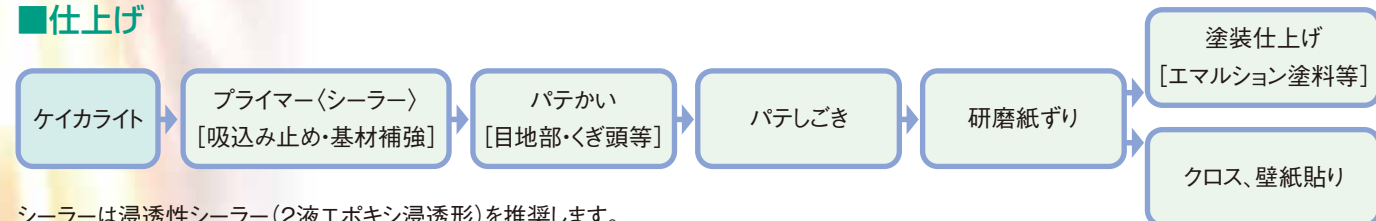
- ビルや倉庫、工場の柱・はり、壁などの見え掛け部分の耐火被覆に適しています。

■施工方法

- 耐火接着材(キルボンドGW、ASボンド)とくぎやねじなどを用い、仕上げ寸法に合わせて取り付け施工します。



■仕上げ



シーラーは浸透性シーラー(2液エポキシ浸透形)を推奨します。
【注】塗装仕上げの場合の詳細については、塗料メーカーにご確認ください。

軽量けい酸カルシウム板 JIS A 5430 (0.2TK)

ケイカライトL

“見え隠れ用”の耐火被覆材です。
精度が安定しているため、「はり」には“見え掛け用”としても使えます。
軽量という特性を持ちながら、優れた耐火性能と安定した品質をもち、加工性に優れた扱いやすい素材です。

■特長

- 安定した品質
収縮、そりなどの変形が小さく、品質が極めて安定しています。
- 工期短縮を生む簡単施工
加工性が良いので施工が早く、他の工事との並行作業が可能です。
- 強度があり、しかも軽量
軽くて強い耐火被覆材です。
- ホルムアルデヒド発散建築材料には含まれない告示対象外品です。

■用途

- ビルの柱・はりなどの見え隠れ部分の耐火被覆に適しています。

■施工方法

- 耐火接着材(キルボンドGW、ASボンド)とくぎやねじなどを用い、仕上げ寸法に合わせて取り付け施工します。



■標準寸法

厚さ mm	20	25	35	40	50	55
幅×長さ mm	1000×1525(1000×600~3050)					

※()の寸法は受注生産になりますので、お問い合わせください。

■物性

かさ密度 g/cm ³	0.35以上
曲げ強さ N/mm ²	2.0以上
熱伝導率 W/(m・K)	0.14以下
線収縮率(1000℃-3hr)%	2.0以下

※熱伝導率は、JIS A 1412による。
※線収縮率は、JIS A 9510による。

■不燃認定 NM-8578

■耐火性能

※認定取得耐火構造については、耐火被覆認定取得一覧表(P34)をご参照ください。

■標準寸法

厚さ mm	25	40	45	55	60
幅×長さ mm	1000×1525(1000×600~3050)				

※()の寸法は受注生産になりますので、お問い合わせください。

■物性

かさ密度 g/cm ³	0.35未満
曲げ強さ N/mm ²	0.39以上
熱伝導率 W/(m・K)	0.10以下
線収縮率(1000℃-3hr)%	2.0以下

※熱伝導率は、JIS A 1412による。
※線収縮率は、JIS A 9510による。

■不燃認定 NM-8578

■耐火性能

※認定取得耐火構造については、耐火被覆認定取得一覧表(P35)をご参照ください。